

「Mighty QUBE[®] PRO」データベース参考資料

レセプト電算処理用マスター／厚生労働省保険局 診療報酬情報提供サービス	臨床手技の完全解説／(株)医学通信社
ICD10対応電子カルテ用標準病名マスター／(財)医療情報システム開発センター	手術術式の完全解説／(株)医学通信社
医療用医薬品の添付文書情報／各製薬会社	特定疾患早見表／(株)社会保険研究所
日本医薬品集 医療薬／(株)じほう	在宅医療の完全解説／(株)医学通信社
診療報酬点数表・改正点の解説 医科・調剤／(株)社会保険研究所	療養の給付に関する取扱い通知等／厚生労働省
診療点数早見表／(株)医学通信社	審査情報提供事例(支払基金)／ 社会保険診療報酬支払基金
疾病、傷害および死因統計分類提要 (ICD-10 2003年版準拠)／厚生労働省大臣官房統計情報部編	審査情報提供事例(連合会)／国民健康保険中央会
検査・画像診断事典／(株)医学通信社	医科電子点数表／社会保険診療報酬支払基金

「Mighty QUBE[®] PRO」サーバー機動作環境

OS	Windows Server 2008/2008R2	メモリ	4GB 以上
CPU	Intel Xeon 2.80GHz キャッシュ1MB 以上	モニター	1024×768ドット(XGA) 以上
ディスク容量	20GB 以上の空き容量が必要		

※上記の環境に満たない場合は、正常な動作を保証できません。 ※医療機関様の規模により動作環境は異なりますのでご相談ください。

オーダーリングシステム・電子カルテシステムとの接続条件

1. オーダーリングシステム・電子カルテシステムとLAN経由で接続します。
2. オーダーリングシステム・電子カルテシステム側から「病名オーダー種」と「処方オーダー種(または診療行為オーダー種)」を「Mighty QUBE[®] PRO」宛に送信する必要があります。
3. 病名・医薬品・検査・処置のコードは「レセプト電算処理用コード」であることが必要です。(※医薬品は個別医薬品コードも可能)
4. 電文形式はCSV方式とします。
5. 通信手段はTCP/IP(ソケットインターフェース)とします。
6. 「Mighty QUBE[®] PRO」から返信した情報の処理・表示は、オーダーリングシステム・電子カルテシステム側の仕様に依存します。オーダーリングシステム・電子カルテシステム側の改造が必要です。

※このパンフレットの記載内容は2012年7月時点のものです。 ※仕様は予告なしに変更されることがあります。 ※「Mighty QUBE」は株式会社エーアイエスの登録商標です。その他は、各社の登録商標です。
※動作保証環境は、製品バージョン2.00.00のものです。動作保証環境は、製品バージョンにより異なることがあります。

■お問い合わせ先

〈開発元〉



株式会社 エーアイエス

<http://www.tais.co.jp>

〒112-0002 東京都文京区小石川2-23-11 常光ビル
TEL 03-5800-5911 (代表) FAX 03-5800-5910

〈販売代理店〉

薬の誤投薬・病名漏れを防ぐ、リアルタイムオーダーリングチェックソフト

Mighty QUBE[®] PRO

マイティーキューブプロ

オーダーリングや電子カルテのオーダーリング時における誤操作は、薬の誤投薬による医療事故、病名漏れによる査定(減額)につながります。「Mighty QUBE[®] PRO」は、オーダーリングシステムや電子カルテシステムと連動し、オーダーリングの内容をリアルタイムでチェックします。医療事故防止、査定(減額)防止ツールとしてご利用ください。

マイティーキューブ 検索 <http://www.tais.co.jp/>

信頼される医療の実現に向けて…

「ヒヤリ・ハット」を『Mighty QUBE[®] PRO (マイティーキューブプロ)』がリアルタイムでチェックします。

誤りの許されない医療現場において、オーダーリングや電子カルテの誤入力・誤操作を防ぐことは非常に重要です。

「Mighty QUBE[®] PRO」を、オーダーリングシステム・電子カルテシステムに接続してください。

「Mighty QUBE[®] PRO」が、独自のデータベースを参照し、病名と医薬品などの適応性をチェック。オーダーリング時の人為的なミス警告します。

医療機関様を取り巻く環境



Mighty QUBE[®] PROの特長



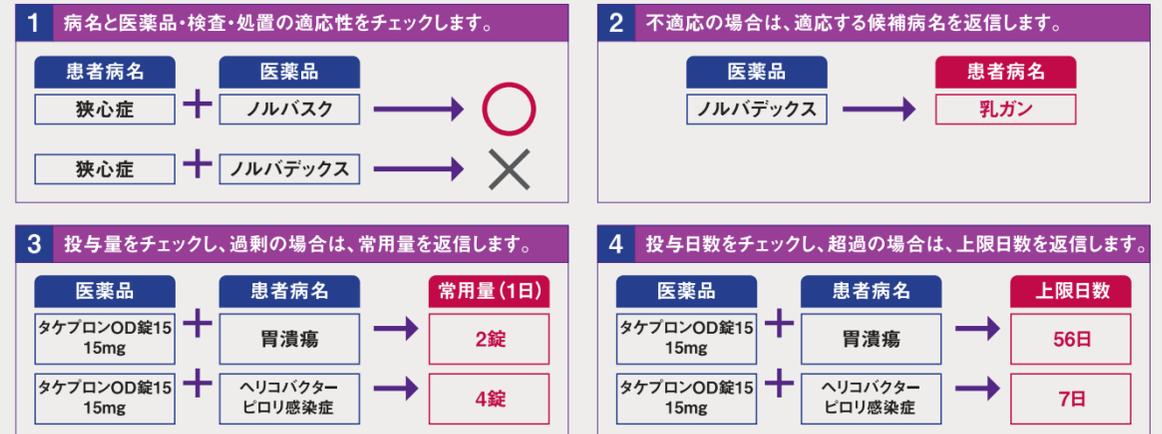
Mighty QUBE[®] PROの使いやすさ



Mighty QUBE[®] PROの機能

オーダーリングシステム・電子カルテシステムと、リアルタイムに通信します。

(返信した情報の表示は、オーダーリングシステム・電子カルテシステム側の仕様依存します)



主なチェック項目

標準搭載機能		オプション搭載機能	
適応性チェック	指定された医薬品情報・病名情報から医薬品が病名に適合するかをチェック	相互作用チェック	指定の医薬品間の相互作用をチェック
	指定された診療行為情報・病名情報から診療行為が病名に適合するかをチェック	成分重複チェック	指定の医薬品間で成分の重複がないかチェック
用法用量チェック	指定された医薬品情報(使用量)・病名情報から疾患ごとの最大用量をチェック	アレルギーチェック	指定の医薬品に、医薬品・食物アレルギーの対象となる医薬品が含まれていないかチェック
	指定された医薬品情報(投与日数)・病名情報から疾患ごとの最大投与日数をチェック	患者属性による注意事項の取得	指定の医薬品に付帯する患者属性に応じた注意事項を返信
●効能効果、用法用量、禁忌文書情報返信 ●後発医薬品情報返信		医薬品情報文章取得	指定の医薬品の薬剤情報文章を返信
		医薬品写真情報取得	指定の医薬品画像を返信

※オプションについてはデータインテックス(株)様のデータベースを使用しています。

Mighty QUBE[®] PROのシステム構成例

「Mighty QUBE[®] PRO」はソフトウェアのみのご提供です。ハードウェアは別途ご用意ください。

